

# 平成24年度国民経済計算確報 (フロー編) ポイント

1 . 支出	.....	P 1
2 . 所得	.....	P 3
3 . 生産	.....	P 9
4 . 純貸出(+)/純借入(-)	.....	P 11
5 . 一人当たり名目GDP、名目GNI、国民所得	.....	P 15
6 . GDPの国際比較	.....	P 16



平成25年12月25日  
内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部



(注) 今般公表される計数表は、内閣府経済社会総合研究所ホームページ (<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html>) に掲載。

# 1. 支出

平成24年度の名目国内総生産（GDP）（支出側）は前年度比-0.2%減と2年連続のマイナスとなった。  
 実質国内総生産（GDP）（支出側）については、前年度比0.7%増と3年連続のプラスとなった。

	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	24年度 構成比(%) 2012
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
名目GDP(支出側) (兆円)	504.6	515.9	521.3	510.9	506.6	510.8	501.7	498.0	501.9	502.8	505.3	509.1	513.0	489.5	473.9	480.2	473.7	472.6	
名目GDP(支出側) (前年度比、%)	1.8	2.2	1.0	-2.0	-0.8	0.8	-1.8	-0.7	0.8	0.2	0.5	0.7	0.8	-4.6	-3.2	1.3	-1.4	-0.2	
GDPデフレーター (前年度比、%)	-0.8	-0.4	0.9	-0.5	-1.4	-1.1	-1.4	-1.8	-1.5	-1.3	-1.3	-1.0	-1.0	-0.9	-1.2	-2.0	-1.7	-0.9	
実質GDP(支出側) (前年度比、%)	2.7	2.7	0.1	-1.5	0.5	2.0	-0.4	1.1	2.3	1.5	1.9	1.8	1.8	-3.7	-2.0	3.4	0.3	0.7	100.0
国内需要 (前年度比、%)	3.3	3.0	-0.9	-1.7	0.5	2.0	0.1	0.3	1.5	0.9	1.3	1.0	0.6	-2.7	-2.2	2.7	1.3	1.5	102.2
(寄与度、%)	3.3	2.9	-0.9	-1.7	0.5	2.0	0.1	0.3	1.4	0.9	1.2	1.0	0.6	-2.7	-2.2	2.6	1.3	1.5	
民間需要 (前年度比、%)	2.7	3.7	-0.5	-2.8	0.2	2.2	-0.2	0.3	2.0	1.7	2.0	1.7	0.8	-3.1	-4.1	3.4	1.6	1.5	77.2
(寄与度、%)	2.0	2.8	-0.4	-2.1	0.2	1.6	-0.1	0.2	1.5	1.3	1.5	1.3	0.6	-2.3	-3.2	2.6	1.2	1.1	
民間最終消費支出 (前年度比、%)	2.3	2.4	-1.0	0.5	1.2	0.3	1.6	1.2	0.8	0.8	1.9	0.8	0.8	-2.0	1.2	1.6	1.3	1.5	61.0
(寄与度、%)	1.3	1.3	-0.6	0.3	0.7	0.2	0.9	0.7	0.5	0.4	1.1	0.5	0.5	-1.1	0.7	1.0	0.8	0.9	
家計最終消費支出 (前年度比、%)	2.3	2.5	-1.0	0.2	1.1	0.6	1.4	1.2	0.7	0.8	1.9	0.8	0.9	-2.0	1.1	1.5	1.1	1.4	59.5
(寄与度、%)	1.3	1.3	-0.5	0.1	0.6	0.3	0.8	0.7	0.4	0.4	1.1	0.5	0.5	-1.1	0.6	0.9	0.7	0.8	
民間住宅 (前年度比、%)	-5.7	13.3	-18.9	-10.6	3.5	-0.1	-7.2	-2.1	-0.3	1.5	-0.7	0.1	-14.5	-1.1	-21.0	2.2	3.2	5.3	3.0
(寄与度、%)	-0.3	0.6	-1.0	-0.5	0.1	-0.0	-0.3	-0.1	-0.0	0.1	-0.0	0.0	-0.5	-0.0	-0.7	0.1	0.1	0.2	
民間企業設備 (前年度比、%)	3.1	5.1	5.5	-7.8	0.5	4.8	-3.2	-2.2	5.1	4.5	4.4	5.9	3.0	-7.7	-12.0	3.8	4.8	0.7	13.7
(寄与度、%)	0.5	0.7	0.8	-1.2	0.1	0.7	-0.5	-0.3	0.7	0.6	0.6	0.8	0.4	-1.1	-1.7	0.5	0.6	0.1	
民間在庫品増加 (寄与度、%)	0.6	0.1	0.4	-0.8	-0.7	0.8	-0.3	-0.1	0.4	0.2	-0.1	-0.1	0.2	0.0	-1.5	1.1	-0.3	-0.1	-0.4
公的需要 (前年度比、%)	5.2	0.5	-2.1	1.9	1.5	1.4	0.9	0.2	-0.3	-1.5	-1.2	-1.3	0.0	-1.6	4.2	0.3	0.5	1.4	25.0
(寄与度、%)	1.2	0.1	-0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	-0.1	-0.4	-0.3	-0.3	0.0	-0.4	1.0	0.1	0.1	0.3	
政府最終消費支出 (前年度比、%)	4.3	2.2	0.6	2.0	3.8	4.8	3.9	2.1	2.1	1.2	0.4	0.4	1.2	-0.4	2.7	2.0	1.2	1.5	20.6
(寄与度、%)	0.6	0.3	0.1	0.3	0.6	0.8	0.7	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2	-0.1	0.5	0.4	0.2	0.3	
公的固定資本形成 (前年度比、%)	6.7	-2.3	-7.1	1.9	-3.2	-6.1	-6.0	-5.1	-7.3	-10.9	-6.7	-7.3	-4.9	-6.7	11.5	-6.4	-3.2	1.3	4.4
(寄与度、%)	0.6	-0.2	-0.6	0.2	-0.3	-0.5	-0.4	-0.3	-0.5	-0.6	-0.3	-0.3	-0.2	-0.3	0.5	-0.3	-0.1	0.1	
公的在庫品増加 (寄与度、%)	0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0	0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0	-0.0	-0.0	0.0	0.0	-0.0	-0.0	0.0	-0.0	-0.0
財貨・サービスの純輸出 (寄与度、%)	-0.6	-0.3	1.0	0.2	0.0	-0.0	-0.5	0.8	0.8	0.5	0.6	0.8	1.2	-1.1	0.2	0.8	-1.0	-0.8	-2.2
財貨・サービスの輸出 (前年度比、%)	4.4	7.4	8.7	-4.0	5.9	9.3	-7.8	11.9	10.1	11.1	8.5	8.7	9.4	-10.6	-9.7	17.2	-1.6	-1.2	14.9
(寄与度、%)	0.4	0.7	0.9	-0.4	0.6	1.0	-0.9	1.2	1.2	1.4	1.1	1.3	1.6	-1.9	-1.5	2.3	-0.2	-0.2	
財貨・サービスの輸入 (前年度比、%)	13.8	11.6	-1.5	-6.7	6.7	11.2	-3.5	4.3	3.2	7.9	4.5	3.8	2.4	-4.7	-10.7	12.0	5.3	3.8	17.1
(寄与度、%)	-1.0	-0.9	0.1	0.6	-0.6	-1.0	0.3	-0.4	-0.3	-0.8	-0.5	-0.5	-0.4	0.8	1.7	-1.5	-0.8	-0.6	

(注) 寄与度は、実質GDP（支出側）成長率に対する寄与度

図1-1 名目GDPと実質GDP

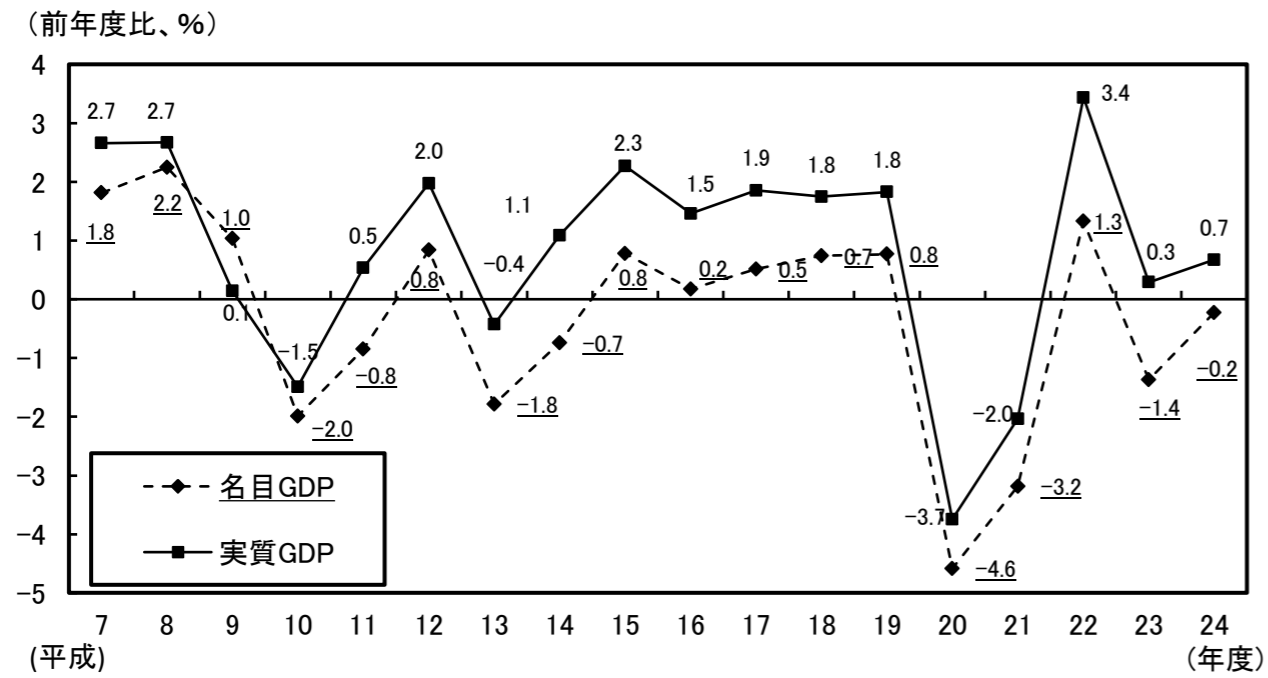


図1-2 GDPデフレーター

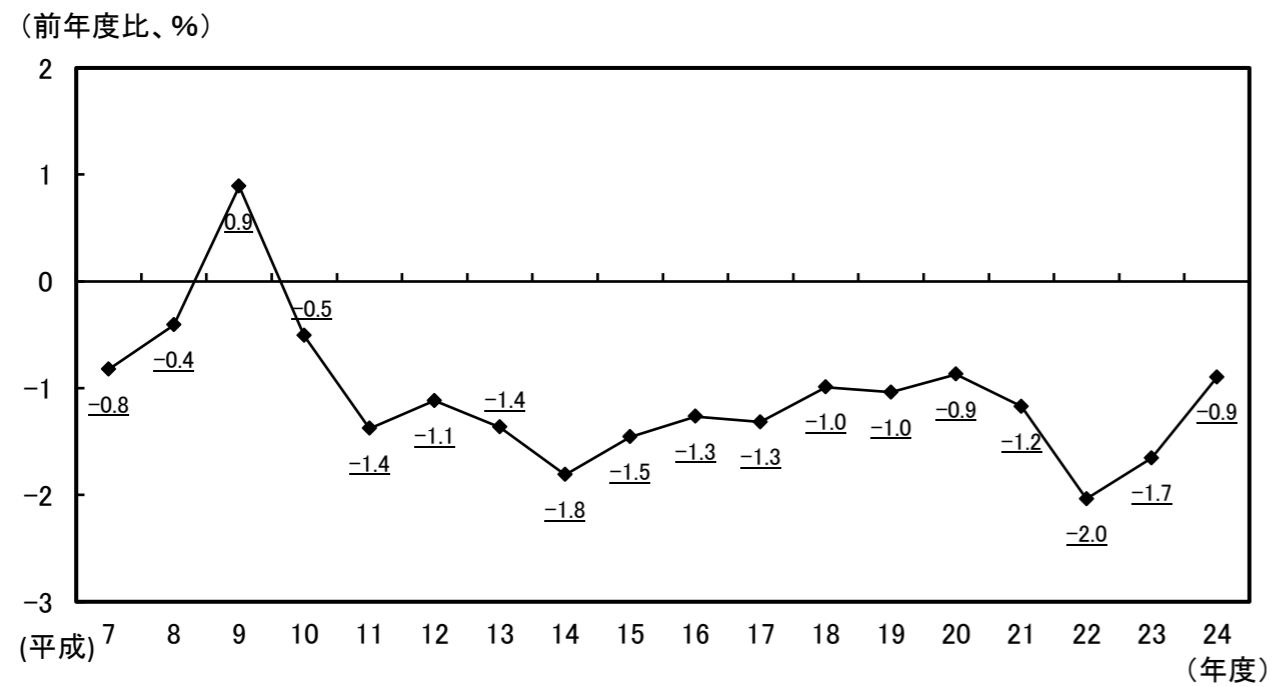
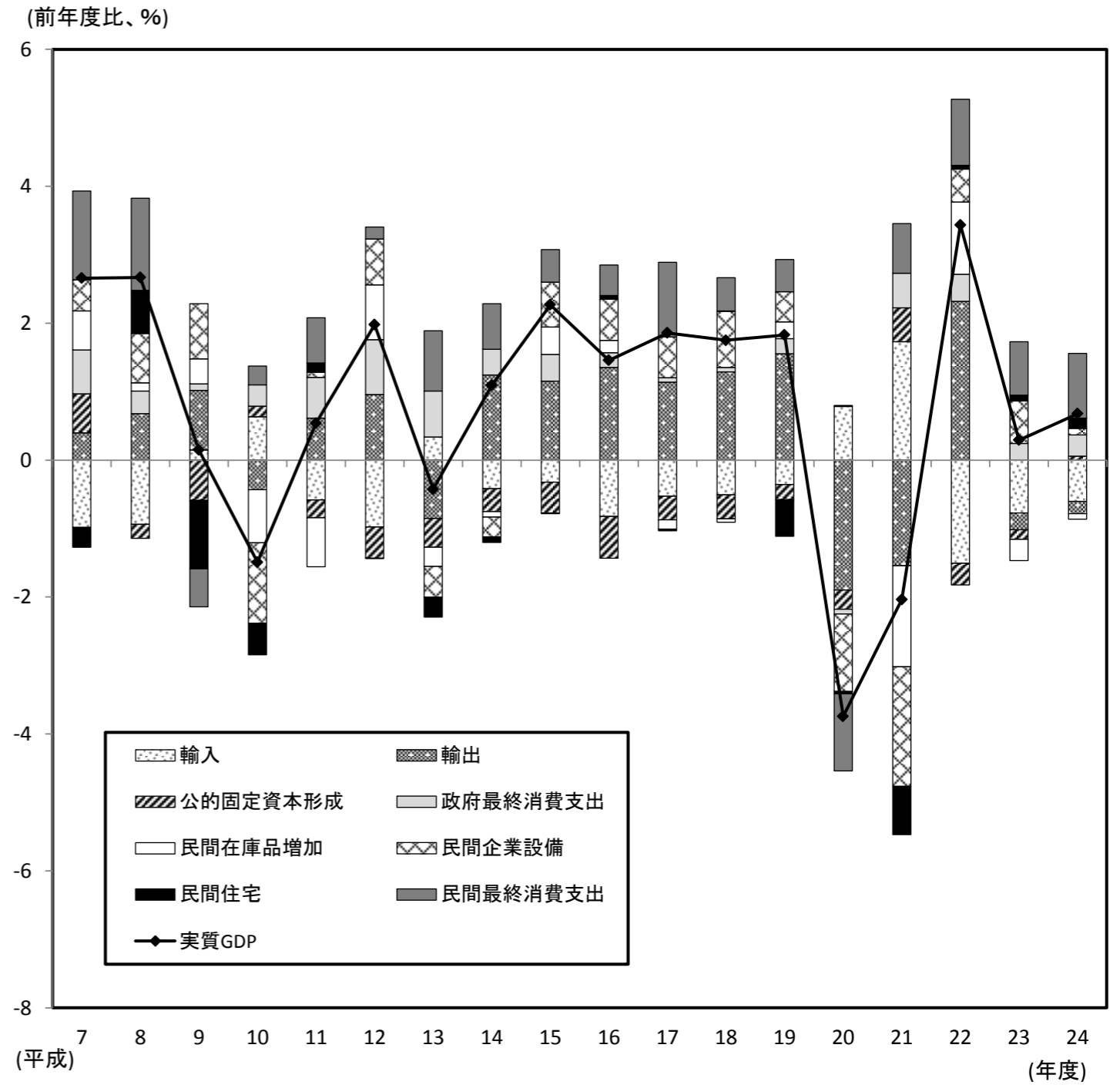


図1-3 実質GDP成長率に対する需要項目別寄与度



## 2. 所得

### (1) 国内総所得 (GDI)、国民総所得 (GNI)

実質GDPに、交易利得・損失(注)を加えた実質GDIは、平成24年度は、交易損失が拡大したものの、実質GDPが前年度比0.7%増となったため、前年度比0.6%増と2年ぶりの増加となった。また、実質GDIに海外からの所得の純受取(注)を加えた実質GNIは、前年度比0.8%増と2年ぶりの増加となった。

(注) ・交易利得・損失=交易条件の変化に伴う実質所得(購買力)の変化  
 ・海外からの所得の純受取=海外からの所得の受取-海外に対する所得の支払

	平成 7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
実質GNI (兆円)	473.6	485.9	487.2	481.3	482.7	492.1	491.4	495.1	506.2	512.0	518.5	525.5	532.2	507.2	501.8	514.1	511.0	514.9
(前年度比、%)	2.8	2.6	0.3	-1.2	0.3	1.9	-0.1	0.8	2.3	1.1	1.3	1.4	1.3	-4.7	-1.1	2.4	-0.6	0.8
(寄与度、%)	2.8	2.6	0.3	-1.2	0.3	1.9	-0.1	0.8	2.3	1.1	1.3	1.4	1.3	-4.7	-1.1	2.4	-0.6	0.8
実質GDI (兆円)	469.4	480.0	480.7	475.0	476.7	485.4	483.1	487.4	497.8	502.2	505.3	510.3	514.4	491.8	488.3	500.2	495.5	498.6
(前年度比、%)	2.7	2.3	0.1	-1.2	0.4	1.8	-0.5	0.9	2.1	0.9	0.6	1.0	0.8	-4.4	-0.7	2.4	-0.9	0.6
(寄与度、%)	2.7	2.2	0.1	-1.2	0.4	1.8	-0.5	0.9	2.1	0.9	0.6	1.0	0.8	-4.2	-0.7	2.4	-0.9	0.6
実質GDP (兆円)	459.1	471.3	472.0	465.0	467.5	476.7	474.7	479.9	490.8	497.9	507.2	516.0	525.5	505.8	495.5	512.5	514.0	517.5
(前年度比、%)	2.7	2.7	0.1	-1.5	0.5	2.0	-0.4	1.1	2.3	1.5	1.9	1.8	1.8	-3.7	-2.0	3.4	0.3	0.7
(寄与度、%)	2.6	2.6	0.1	-1.4	0.5	1.9	-0.4	1.1	2.2	1.4	1.8	1.7	1.8	-3.7	-2.0	3.4	0.3	0.7
交易利得・損失 (兆円)	10.4	8.7	8.7	10.0	9.3	8.7	8.4	7.6	7.0	4.3	-1.9	-5.7	-11.1	-14.0	-7.2	-12.3	-18.5	-18.9
(寄与度、%)	0.1	-0.4	0.0	0.3	-0.2	-0.1	-0.1	-0.2	-0.1	-0.5	-1.2	-0.7	-1.0	-0.5	1.3	-1.0	-1.2	-0.1
海外からの所得の純受取 (兆円)	4.1	6.0	6.5	6.3	6.0	6.7	8.3	7.7	8.5	9.8	13.2	15.2	17.8	15.4	13.5	13.8	15.5	16.3
(寄与度、%)	0.1	0.4	0.1	-0.0	-0.1	0.1	0.3	-0.1	0.2	0.3	0.7	0.4	0.5	-0.5	-0.4	0.1	0.3	0.2

(注) 寄与度は、実質GNI成長率に対する寄与度。実質の実額は平成17暦年価格。

	平成 7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
名目GNI (兆円)	509.0	522.3	528.3	517.7	513.0	517.9	510.3	505.8	510.4	512.6	518.5	524.2	530.8	504.8	487.0	493.5	488.4	488.0
(前年度比、%)	1.9	2.6	1.1	-2.0	-0.9	1.0	-1.5	-0.9	0.9	0.4	1.1	1.1	1.2	-4.9	-3.5	1.3	-1.0	-0.1
名目GDP (兆円)	504.6	515.9	521.3	510.9	506.6	510.8	501.7	498.0	501.9	502.8	505.3	509.1	513.0	489.5	473.9	480.2	473.7	472.6
海外からの所得の純受取 (兆円)	4.4	6.4	7.0	6.8	6.4	7.0	8.6	7.8	8.5	9.8	13.1	15.1	17.7	15.3	13.1	13.3	14.8	15.4

図2-1 GNI、GDI、GDP成長率(実質)

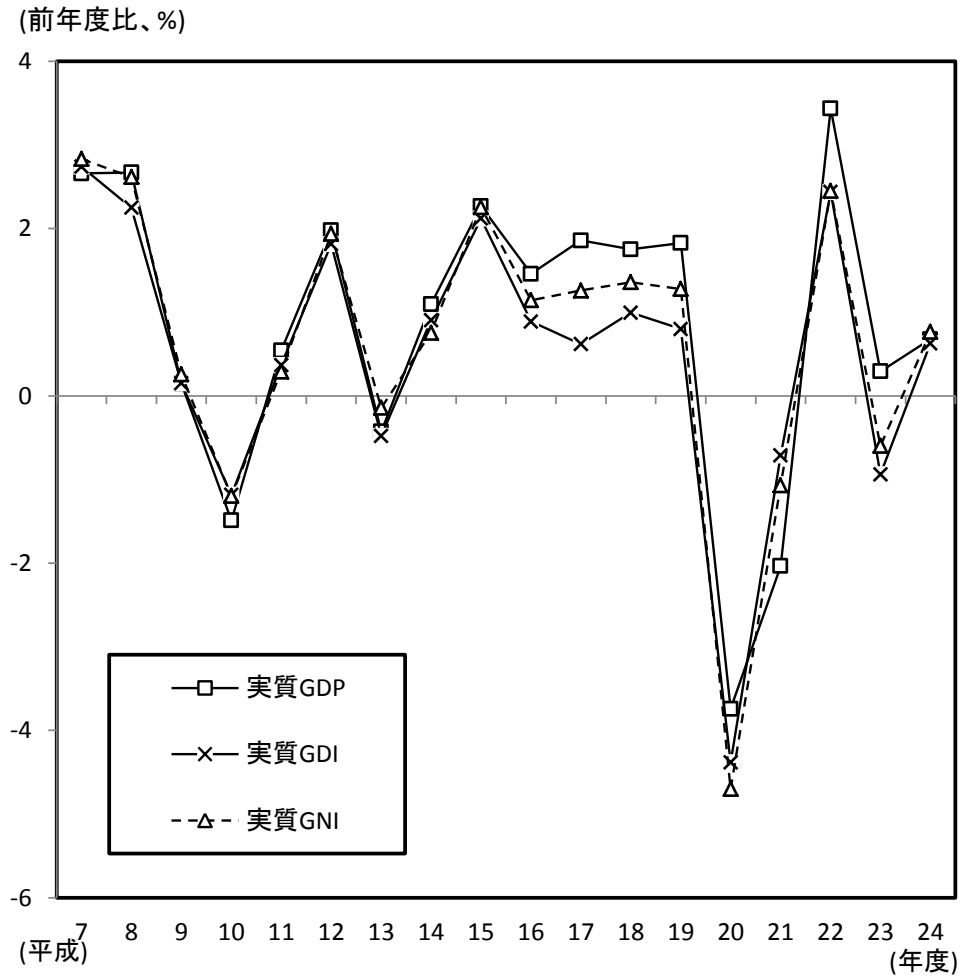
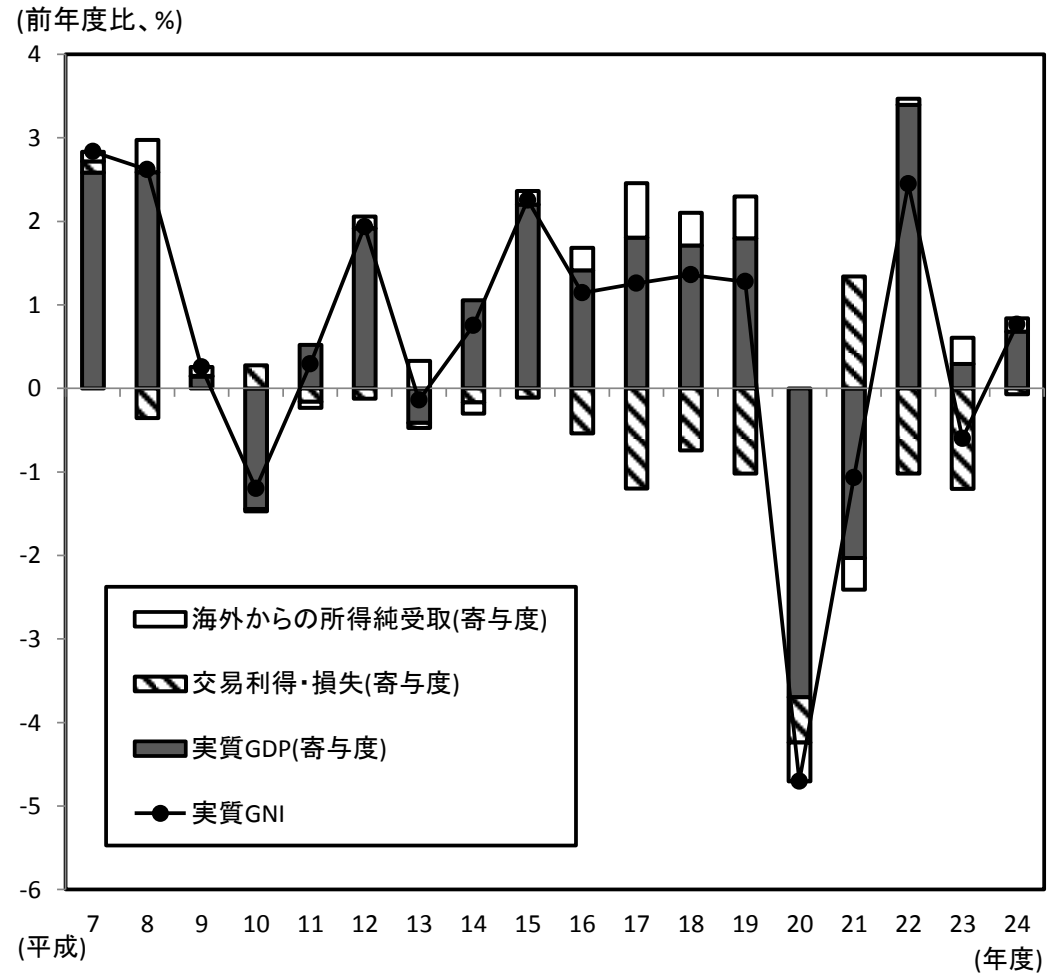


図2-2 実質GNI成長率の要因別寄与度



## (2) 国民所得

平成24年度の国民所得（要素費用表示）（注）は前年度比0.6%増と2年ぶりの増加となった。内訳についてみると、雇用者報酬が前年度比0.1%増と3年連続で増加、企業所得が前年度比1.1%増と2年ぶりの増加、財産所得が前年度比3.8%増と2年連続の増加となった。労働分配率（国民所得に占める雇用者報酬の比率）は70.1%となり、昨年度70.4%から概ね横ばいとなった。

（注） 国民所得（要素費用表示）は名目。

	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
国民所得（要素費用表示）（兆円）	370.8	380.9	382.3	369.4	368.8	375.2	366.8	363.9	368.1	370.1	374.1	378.2	381.2	355.0	344.4	352.7	349.1	351.1
（前年度比、%）	1.1	2.7	0.4	-3.4	-0.2	1.7	-2.2	-0.8	1.2	0.5	1.1	1.1	0.8	-6.9	-3.0	2.4	-1.0	0.6
雇用者報酬（兆円）	270.2	274.1	279.0	272.9	268.0	269.2	265.7	258.1	252.8	252.2	254.1	255.7	255.6	254.3	243.0	244.0	245.6	246.0
（前年度比、%）	1.7	1.5	1.8	-2.2	-1.8	0.4	-1.3	-2.9	-2.1	-0.2	0.8	0.7	-0.0	-0.5	-4.4	0.4	0.7	0.1
（寄与度、%）	1.3	1.1	1.3	-1.6	-1.3	0.3	-0.9	-2.1	-1.5	-0.2	0.5	0.4	-0.0	-0.4	-3.2	0.3	0.5	0.1
（構成比、%） = 労働分配率	72.9	72.0	73.0	73.9	72.7	71.7	72.4	70.9	68.7	68.1	67.9	67.6	67.1	71.6	70.6	69.2	70.4	70.1
財産所得（兆円）	36.5	33.5	32.1	27.8	25.3	24.5	19.7	18.6	18.6	20.2	24.4	28.4	27.6	23.1	21.5	20.2	20.7	21.5
（前年度比、%）	-13.9	-8.2	-4.1	-13.3	-9.0	-3.3	-19.4	-5.9	0.4	8.1	21.2	16.1	-2.7	-16.4	-6.9	-6.1	2.5	3.8
（寄与度、%）	-1.6	-0.8	-0.4	-1.1	-0.7	-0.2	-1.3	-0.3	0.0	0.4	1.2	1.1	-0.2	-1.2	-0.4	-0.4	0.1	0.2
（構成比、%）	9.8	8.8	8.4	7.5	6.9	6.5	5.4	5.1	5.1	5.4	6.5	7.5	7.2	6.5	6.2	5.7	5.9	6.1
企業所得（兆円）	64.1	73.3	71.2	68.6	75.5	81.5	81.4	87.2	96.7	97.8	95.6	94.1	98.0	77.7	79.9	88.6	82.7	83.6
（前年度比、%）	9.0	14.3	-2.9	-3.6	10.0	8.1	-0.2	7.2	10.8	1.2	-2.2	-1.6	4.2	-20.7	2.9	10.8	-6.6	1.1
（寄与度、%）	1.4	2.5	-0.6	-0.7	1.9	1.7	-0.1	1.6	2.6	0.3	-0.6	-0.4	1.0	-5.3	0.6	2.5	-1.7	0.3
（構成比、%）	17.3	19.2	18.6	18.6	20.5	21.7	22.2	24.0	26.3	26.4	25.6	24.9	25.7	21.9	23.2	25.1	23.7	23.8
うち民間法人企業（兆円）	34.6	41.3	37.0	34.3	38.1	45.0	41.4	44.2	50.7	54.3	53.6	52.8	57.8	40.1	42.2	49.9	45.1	45.9
（前年度比、%）	14.8	19.1	-10.2	-7.3	11.0	18.0	-7.9	6.8	14.7	6.9	-1.2	-1.5	9.5	-30.6	5.2	18.4	-9.6	1.7
（寄与度、%）	1.2	1.8	-1.1	-0.7	1.0	1.9	-1.0	0.8	1.8	1.0	-0.2	-0.2	1.3	-4.6	0.6	2.3	-1.4	0.2
（構成比、%）	9.3	10.8	9.7	9.3	10.3	12.0	11.3	12.2	13.8	14.7	14.3	14.0	15.2	11.3	12.2	14.2	12.9	13.1

（注1） 財産所得は、一般政府、家計（個人企業及び持ち家の支払利子、支払賃貸料を除く）及び対家計民間非営利団体の財産所得の純受取

企業所得は、民間法人企業、公的企業及び個人企業の営業余剰・混合所得に財産所得の純受取（ただし、個人企業及び持ち家については支払利子、支払賃貸料のみ）を加えたもの

（注2） 寄与度は、国民所得（要素費用表示）伸び率に対する寄与度

図2-3 国民所得伸び率に対する  
各要素所得の寄与度

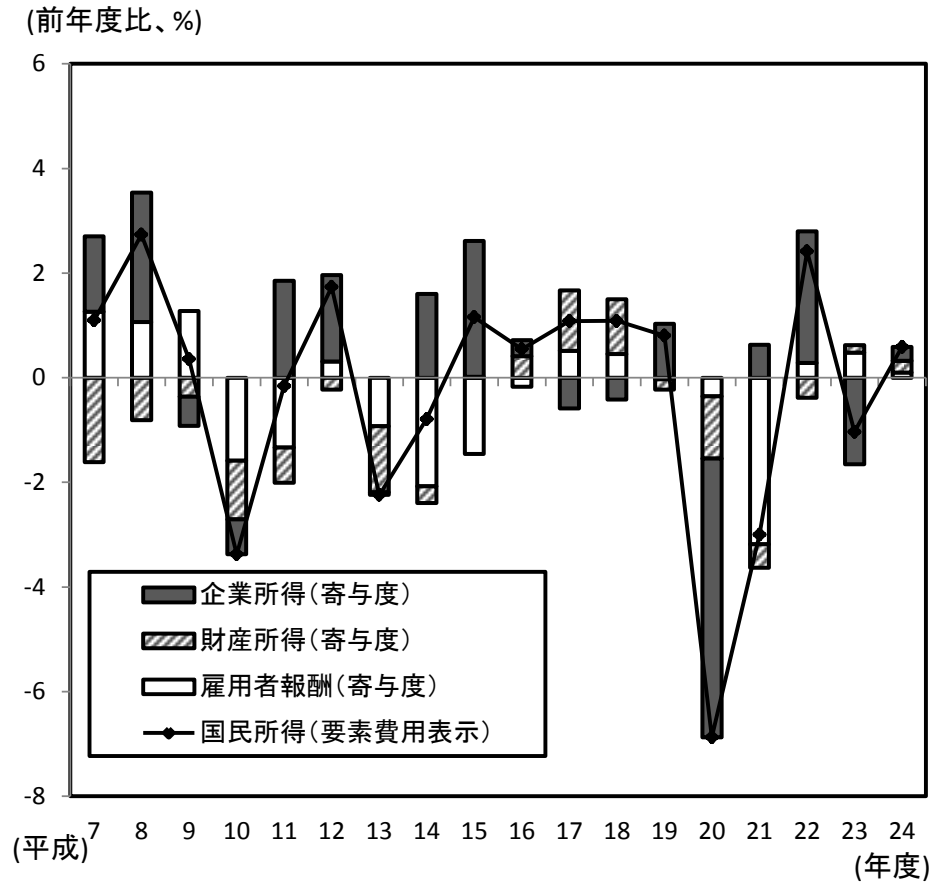
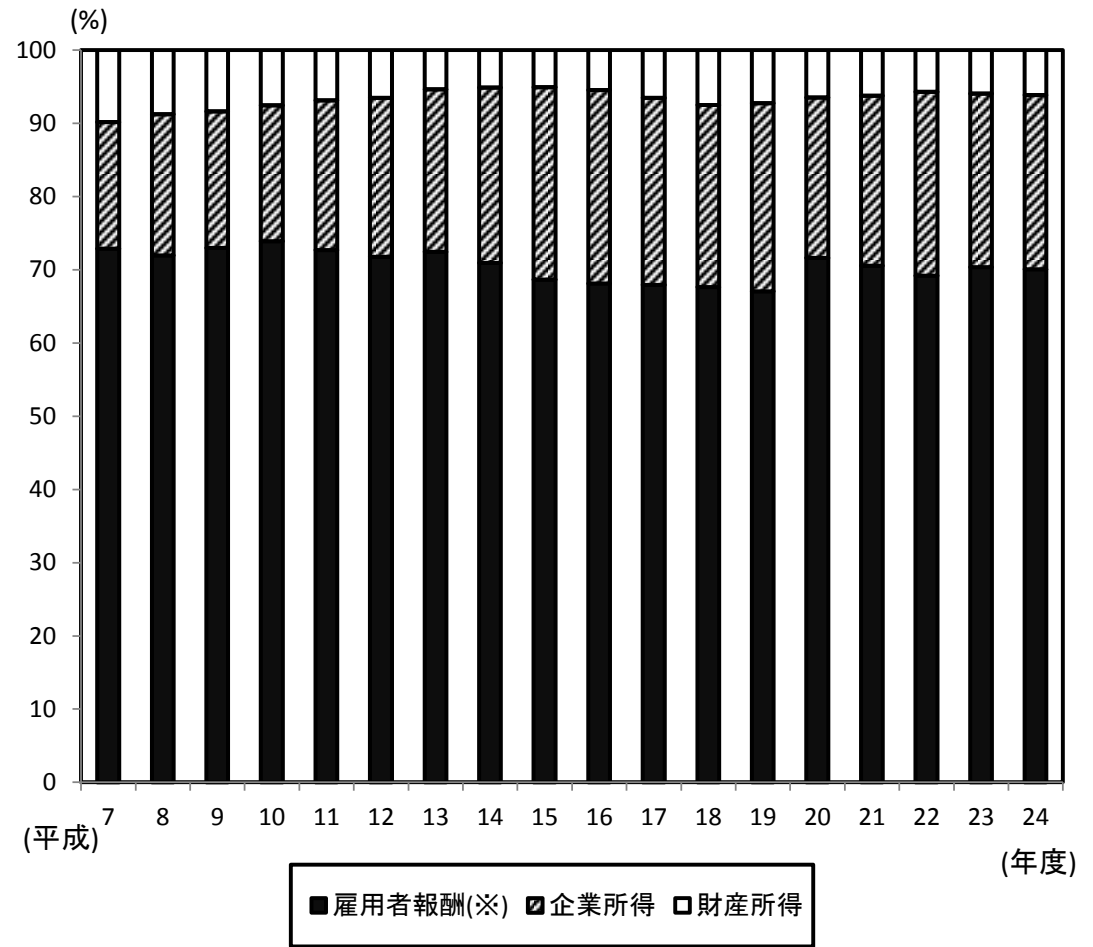


図2-4 国民所得に占める各要素所得の構成



※ 雇用者報酬の構成比 = 労働分配率

### (3) 家計貯蓄

平成24年度の家計貯蓄は、家計最終消費支出が増加する一方、家計可処分所得が減少したこと等から、2.9兆円と3年連続で前年度から減少した（前年度差3.3兆円減）。家計貯蓄率は1.0%と3年連続で低下した（前年度差1.2%ポイント低下）。

#### 家計貯蓄率

	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
家計貯蓄率 (a/(b+c)) (%)	9.6	8.1	9.3	8.7	8.1	6.3	3.5	2.8	2.6	1.7	0.9	1.5	0.3	1.5	2.6	2.5	2.2	1.0
家計最終消費支出 (兆円)	274.7	282.1	283.2	282.5	283.6	283.3	283.5	283.6	282.6	282.8	286.6	287.4	289.0	282.5	278.4	278.4	279.7	281.0
家計貯蓄 (a) (兆円)	29.2	24.7	28.9	27.0	24.9	18.9	10.4	8.3	7.5	5.0	2.7	4.3	1.0	4.3	7.4	7.1	6.3	2.9
年金基金年金準備金の変動(受取) (b) (兆円)	3.7	3.3	3.7	3.0	2.6	2.6	2.0	1.1	0.6	-0.4	-0.4	-0.4	-1.0	-1.7	-2.1	-1.9	-1.9	-2.6
家計可処分所得 (c) (兆円)	300.2	303.5	308.4	306.5	305.8	299.6	292.0	290.8	289.5	288.3	289.6	292.1	291.0	288.5	287.9	287.3	287.9	286.4

(注) 家計貯蓄=家計可処分所得+年金基金年金準備金の変動(受取)-家計最終消費支出

#### 家計貯蓄率の対前年度差に対する寄与度(%ポイント)

	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
家計貯蓄率の対前年度差	-2.2	-1.6	1.2	-0.5	-0.7	-1.8	-2.7	-0.7	-0.3	-0.8	-0.8	0.6	-1.2	1.2	1.1	-0.1	-0.3	-1.2
消費要因	-1.54	-2.45	-0.35	0.24	-0.35	0.08	-0.08	-0.01	0.32	-0.05	-1.31	-0.28	-0.54	2.23	1.42	0.01	-0.45	-0.45
所得要因	-0.61	0.86	1.55	-0.78	-0.31	-1.90	-2.63	-0.68	-0.58	-0.78	0.48	0.83	-0.61	-1.10	-0.33	-0.13	0.17	-0.71
営業余剰(持ち家)・混合所得	-0.44	-0.09	0.60	-0.15	0.57	-0.95	-0.43	0.27	0.63	-0.67	-0.56	0.06	-0.05	-0.47	-0.10	0.37	-0.46	-0.07
雇用者報酬	1.34	1.16	1.43	-1.78	-1.46	0.35	-1.11	-2.51	-1.77	-0.21	0.65	0.57	-0.04	-0.47	-3.89	0.33	0.57	0.12
現金による社会保障給付、社会扶助給付	0.87	0.45	0.48	0.52	0.50	0.22	0.49	0.49	0.15	0.41	0.38	0.34	0.45	0.55	1.42	0.74	0.28	0.03
財産所得(純)	-1.37	-0.36	-0.28	-0.73	-0.52	-0.20	-1.58	-0.19	0.00	0.10	0.68	1.05	-0.25	-0.74	-0.27	0.09	0.52	0.32
所得・富等に課される経常税	0.13	0.26	-0.36	1.18	0.23	-1.17	0.36	1.30	0.44	-0.30	-0.38	-0.44	-0.74	0.28	0.82	0.25	-0.11	-0.29
強制的社会負担	-0.97	-0.41	-0.49	-0.01	0.18	-0.21	-0.38	0.03	0.03	-0.18	-0.46	-0.52	-0.32	-0.31	0.65	-0.72	-0.64	-0.59
その他の経常移転(純)	-0.16	-0.16	0.17	0.20	0.19	0.06	0.01	-0.07	-0.06	0.07	0.18	-0.22	0.34	0.06	1.04	-1.18	0.01	-0.23

(注) 貯蓄率を  $s$ 、所得総額を  $I$ 、所得項目  $i$  の額を  $I_i$ 、消費額を  $C$  とすると、貯蓄率の変化要因は下式のように分解される。上記寄与度分解においては、同式の第1項を消費要因、第2項を所得要因とし、第3項は捨象している。

$$\Delta s = -\frac{1}{I} \Delta C + \frac{C}{I(I+\Delta I)} \sum \Delta I_i + \frac{1}{I(I+\Delta I)} \Delta C \sum \Delta I_i$$



図2-5 家計貯蓄率

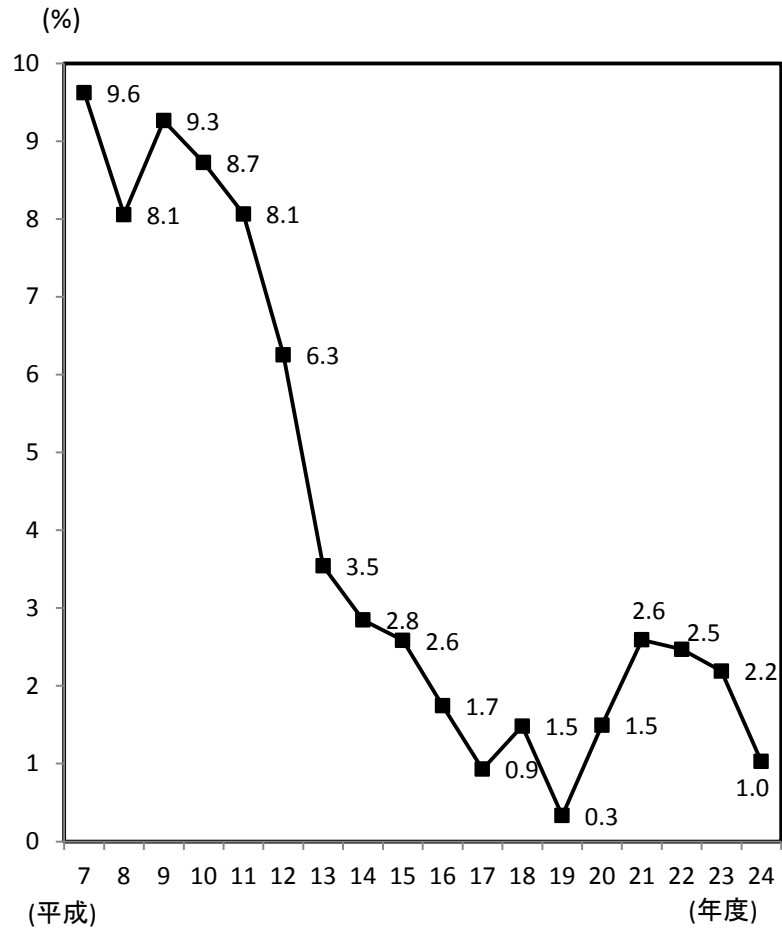
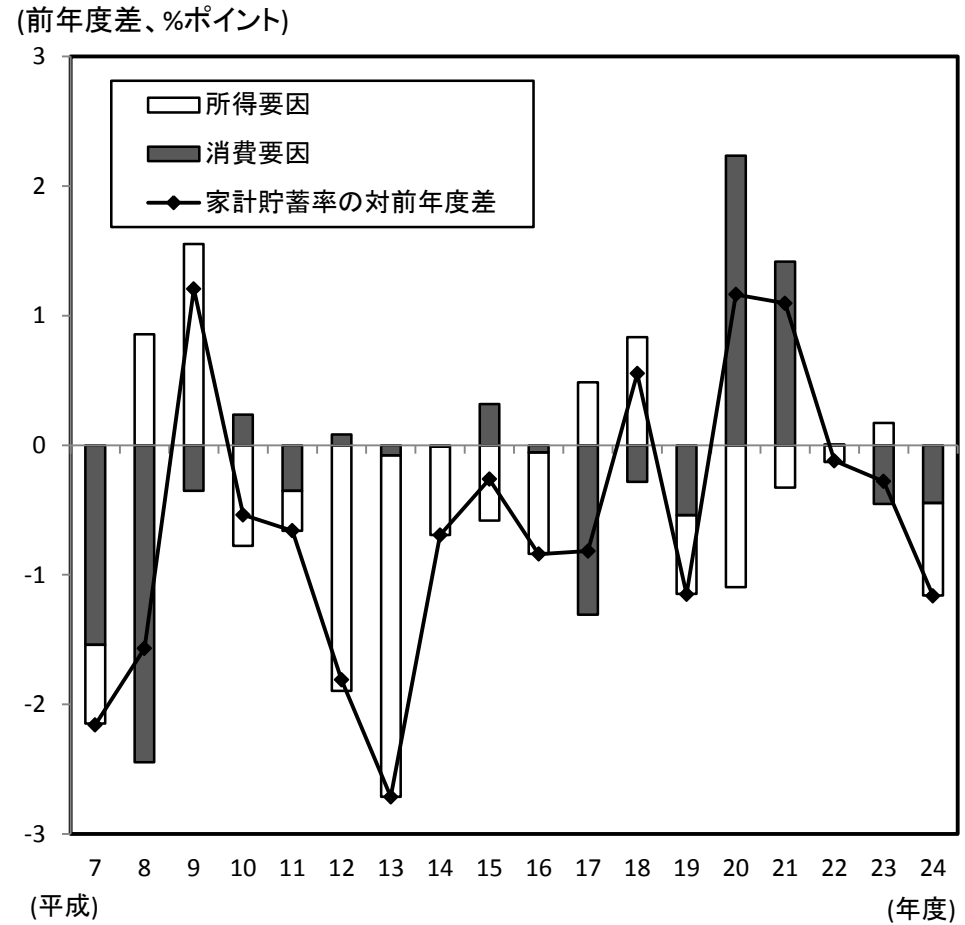


図2-6 家計貯蓄率前年度差に対する  
所得・消費要因別寄与度



### 3. 生産

平成24暦年の経済活動別（産業別）のGDP構成比(名目)をみると、第1次産業のシェアは1.2%となり、横ばいとなった。第2次産業のシェアは、製造業のシェアが低下したことから、23.9%となり2年連続で低下した。第3次産業のシェアは、サービス業などのシェアが上昇したことから、74.9%となり2年連続の上昇となった。

経済活動別（産業別）GDPの構成比（名目）

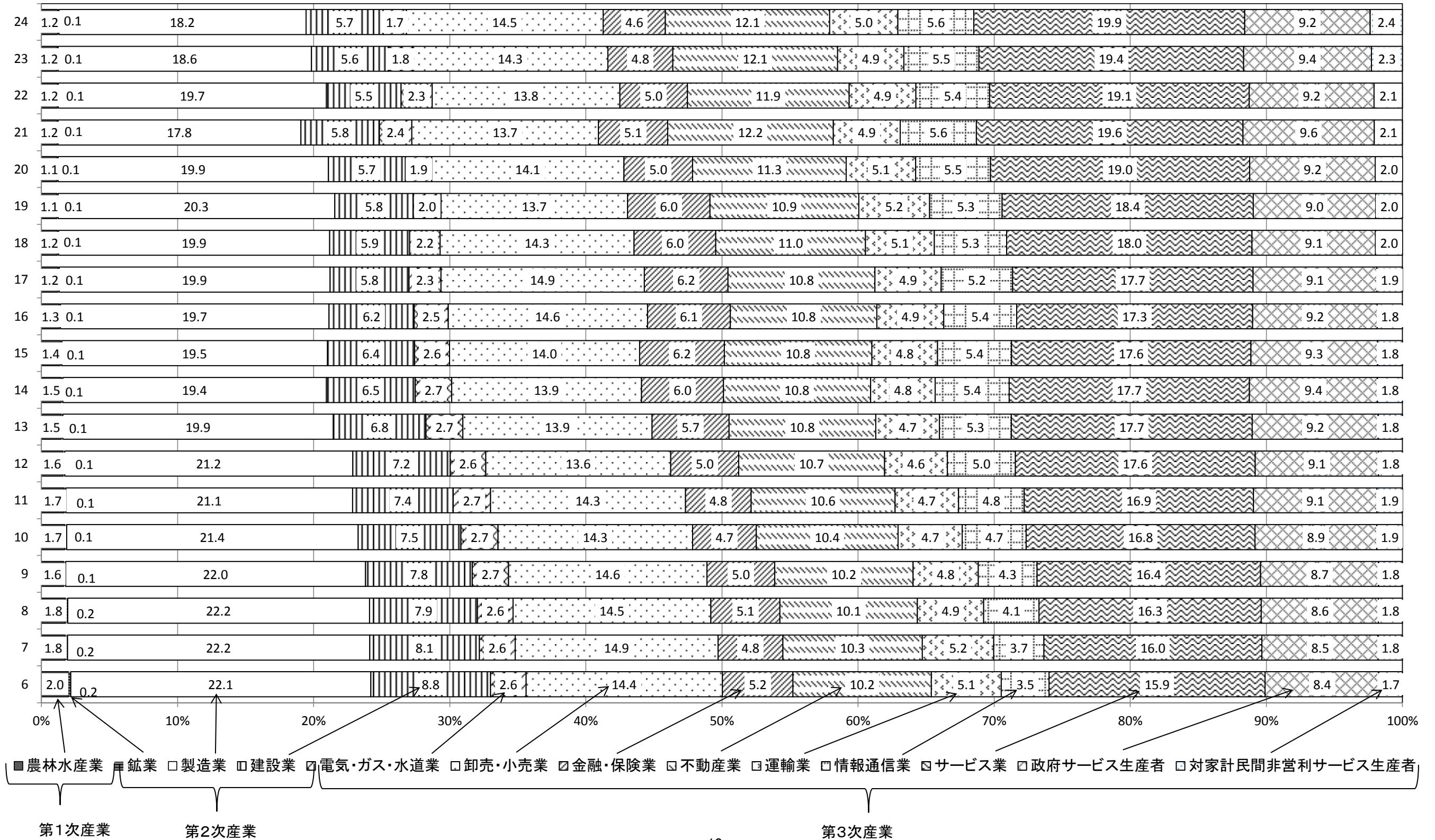
	平成6暦年	7暦年	8暦年	9暦年	10暦年	11暦年	12暦年	13暦年	14暦年	15暦年	16暦年	17暦年	18暦年	19暦年	20暦年	21暦年	22暦年	23暦年	24暦年
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1. 産業	89.9	89.7	89.6	89.6	89.2	89.1	89.2	89.0	88.8	88.9	89.0	89.0	88.9	89.0	88.8	88.3	88.7	88.3	88.4
（1）農林水産業	2.0	1.8	1.8	1.6	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2
（2）鉱業	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
（3）製造業	22.1	22.2	22.2	22.0	21.4	21.1	21.2	19.9	19.4	19.5	19.7	19.9	19.9	20.3	19.9	17.8	19.7	18.6	18.2
（4）建設業	8.8	8.1	7.9	7.8	7.5	7.4	7.2	6.8	6.5	6.4	6.2	5.8	5.9	5.8	5.7	5.8	5.5	5.6	5.7
（5）電気・ガス・水道業	2.6	2.6	2.6	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.6	2.5	2.3	2.2	2.0	1.9	2.4	2.3	1.8	1.7
（6）卸売・小売業	14.4	14.9	14.5	14.6	14.3	14.3	13.6	13.9	13.9	14.0	14.6	14.9	14.3	13.7	14.1	13.7	13.8	14.3	14.5
（7）金融・保険業	5.2	4.8	5.1	5.0	4.7	4.8	5.0	5.7	6.0	6.2	6.1	6.2	6.0	6.0	5.0	5.1	5.0	4.8	4.6
（8）不動産業	10.2	10.3	10.1	10.2	10.4	10.6	10.7	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	11.0	10.9	11.3	12.2	11.9	12.1	12.1
住宅賃貸業	8.2	8.5	8.4	8.6	8.9	9.2	9.3	9.3	9.4	9.5	9.5	9.6	9.7	9.6	9.9	10.7	10.4	10.6	10.6
その他の不動産業	2.0	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3	1.5	1.5	1.5	1.5
（9）運輸業	5.1	5.2	4.9	4.8	4.7	4.7	4.6	4.7	4.8	4.8	4.9	4.9	5.1	5.2	5.1	4.9	4.9	4.9	5.0
（10）情報通信業	3.5	3.7	4.1	4.3	4.7	4.8	5.0	5.3	5.4	5.4	5.4	5.2	5.3	5.3	5.5	5.6	5.4	5.5	5.6
（11）サービス業	15.9	16.0	16.3	16.4	16.8	16.9	17.6	17.7	17.7	17.6	17.3	17.7	18.0	18.4	19.0	19.6	19.1	19.4	19.9
2. 政府サービス生産者	8.4	8.5	8.6	8.7	8.9	9.1	9.1	9.2	9.4	9.3	9.2	9.1	9.1	9.0	9.2	9.6	9.2	9.4	9.2
3. 対家計民間非営利サービス生産者	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1	2.3	2.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第1次産業(農林水産業)	2.0	1.8	1.8	1.6	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2
第2次産業(鉱業、製造業、建設業)	31.0	30.4	30.3	30.0	29.1	28.6	28.4	26.8	26.0	26.0	26.1	25.8	25.9	26.2	25.6	23.7	25.2	24.3	23.9
第3次産業(その他)	67.0	67.8	68.0	68.3	69.2	69.7	70.0	71.8	72.5	72.6	72.6	73.0	72.9	72.7	73.3	75.2	73.6	74.5	74.9

(注1) 住宅賃貸業の生産額には、持ち家の帰属家賃（持ち家を賃貸と同様のサービス生産と考えること）を含む

(注2) 上記は、産業別付加価値の合計（国内総生産（GDP）とは異なる）に対する構成比

図3-1 経済活動別(産業別)GDP構成比(名目)

(暦年)



## 4. 純貸出(+)/純借入(-)

### (1) 制度部門別純貸出(+)/純借入(-)

平成24年度の制度部門別純貸出(+)/純借入(-)（対名目GDP比）については、一般政府が▲8.7%とマイナス幅が縮小、非金融法人企業が6.6%、金融機関が1.3%とプラス幅が拡大した一方、家計は1.8%と3年連続でプラス幅が縮小した。こうしたことにより、一国全体の純貸出/純借入（統計上の不突合含む）については、平成23年度の7.9兆円から平成24年度は4.0兆円と2年連続でプラス幅が縮小した。

（注）海外部門の数値について、符号を逆転させたものが、一国全体の数値となる。

#### i) 実額

（単位：兆円）

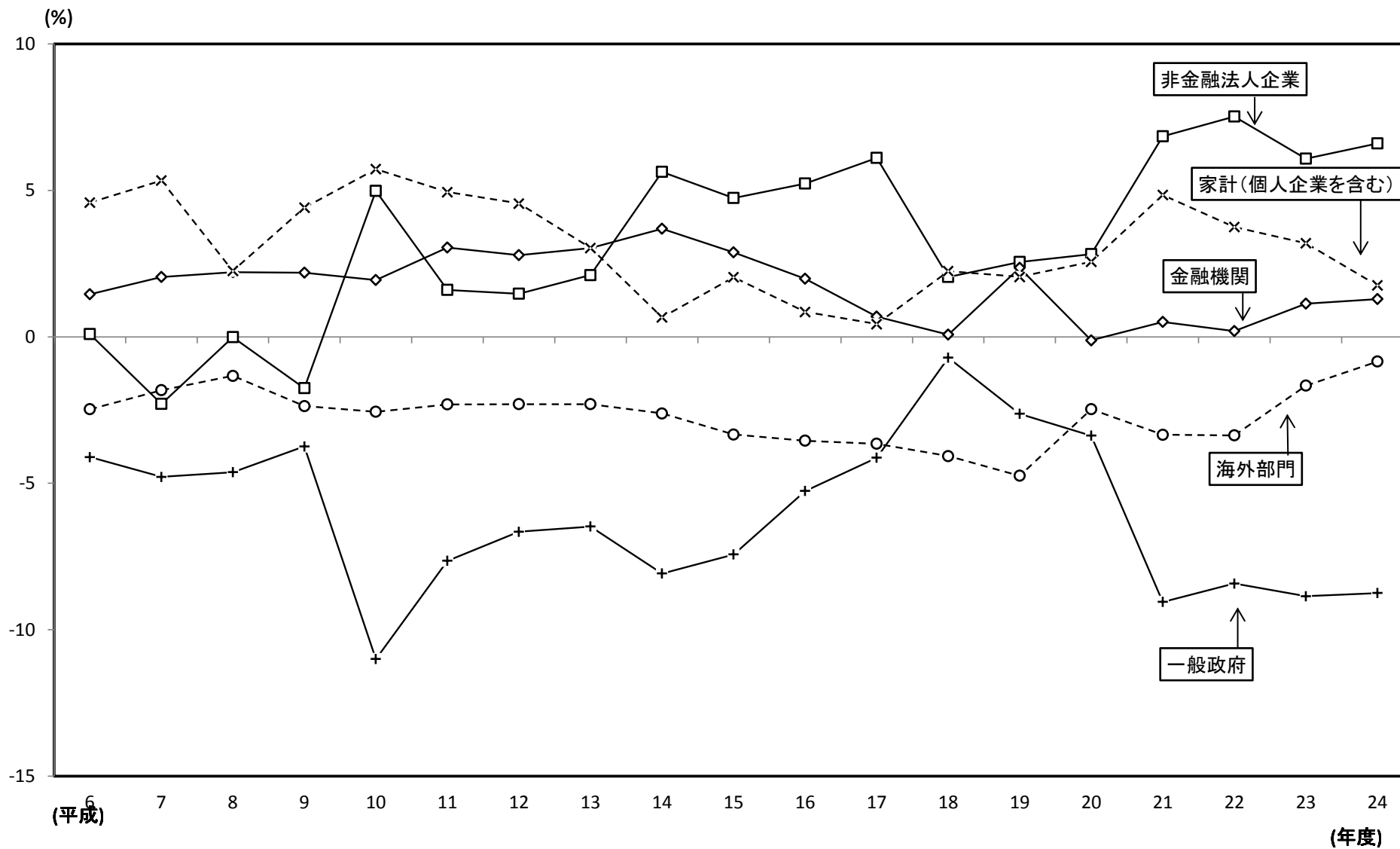
	平成 6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
非金融法人企業	0.5	-11.6	-0.0	-9.2	25.5	8.1	7.5	10.6	28.1	23.8	26.3	30.9	10.4	13.1	13.8	32.5	36.1	28.8	31.2
金融機関	7.2	10.3	11.4	11.4	9.9	15.4	14.2	15.2	18.4	14.5	10.0	3.5	0.4	12.1	-0.6	2.4	1.0	5.4	6.1
一般政府	-20.3	-24.1	-23.9	-19.5	-56.2	-38.7	-34.0	-32.5	-40.2	-37.3	-26.5	-20.9	-3.6	-13.5	-16.5	-42.9	-40.4	-42.0	-41.3
家計	22.7	26.9	11.6	23.0	29.3	25.0	23.3	15.2	3.3	10.2	4.3	2.2	11.4	10.5	12.5	22.9	18.0	15.1	8.3
対家計民間非営利団体	1.9	2.1	2.8	2.4	0.4	0.2	-0.2	0.3	0.7	0.9	0.6	0.4	1.0	0.2	0.4	-0.1	0.9	-0.1	0.6
海外部門	-12.2	-9.2	-6.9	-12.3	-13.1	-11.7	-11.7	-11.5	-13.0	-16.7	-17.8	-18.4	-20.7	-24.3	-12.1	-15.8	-16.2	-7.9	-4.0

#### ii) 対名目GDP比

（単位：%）

	平成 6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
非金融法人企業	0.1	-2.3	-0.0	-1.8	5.0	1.6	1.5	2.1	5.6	4.7	5.2	6.1	2.0	2.6	2.8	6.8	7.5	6.1	6.6
金融機関	1.5	2.0	2.2	2.2	1.9	3.0	2.8	3.0	3.7	2.9	2.0	0.7	0.1	2.4	-0.1	0.5	0.2	1.1	1.3
一般政府	-4.1	-4.8	-4.6	-3.7	-11.0	-7.6	-6.7	-6.5	-8.1	-7.4	-5.3	-4.1	-0.7	-2.6	-3.4	-9.1	-8.4	-8.9	-8.7
家計	4.6	5.3	2.2	4.4	5.7	4.9	4.6	3.0	0.7	2.0	0.9	0.4	2.2	2.0	2.6	4.8	3.8	3.2	1.8
対家計民間非営利団体	0.4	0.4	0.5	0.5	0.1	0.0	-0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	-0.0	0.2	-0.0	0.1
海外部門	-2.5	-1.8	-1.3	-2.4	-2.6	-2.3	-2.3	-2.3	-2.6	-3.3	-3.5	-3.6	-4.1	-4.7	-2.5	-3.3	-3.4	-1.7	-0.8

図4-1 制度部門別の純貸出(+)/純借入(-)(対名目GDP比)



## (2) 一般政府のプライマリーバランス

平成24年度の一般政府の財政状況を、純貸出(+)/純借入(-)から利子(FISIM調整前)の受払による増減を控除した、いわゆる「プライマリーバランス」(対名目GDP比)で見ると、中央政府(▲6.7%)及び社会保障基金(▲1.3%)がマイナスとなったことから、一般政府全体では▲7.5%となった。

### i) 実額

(単位：兆円)

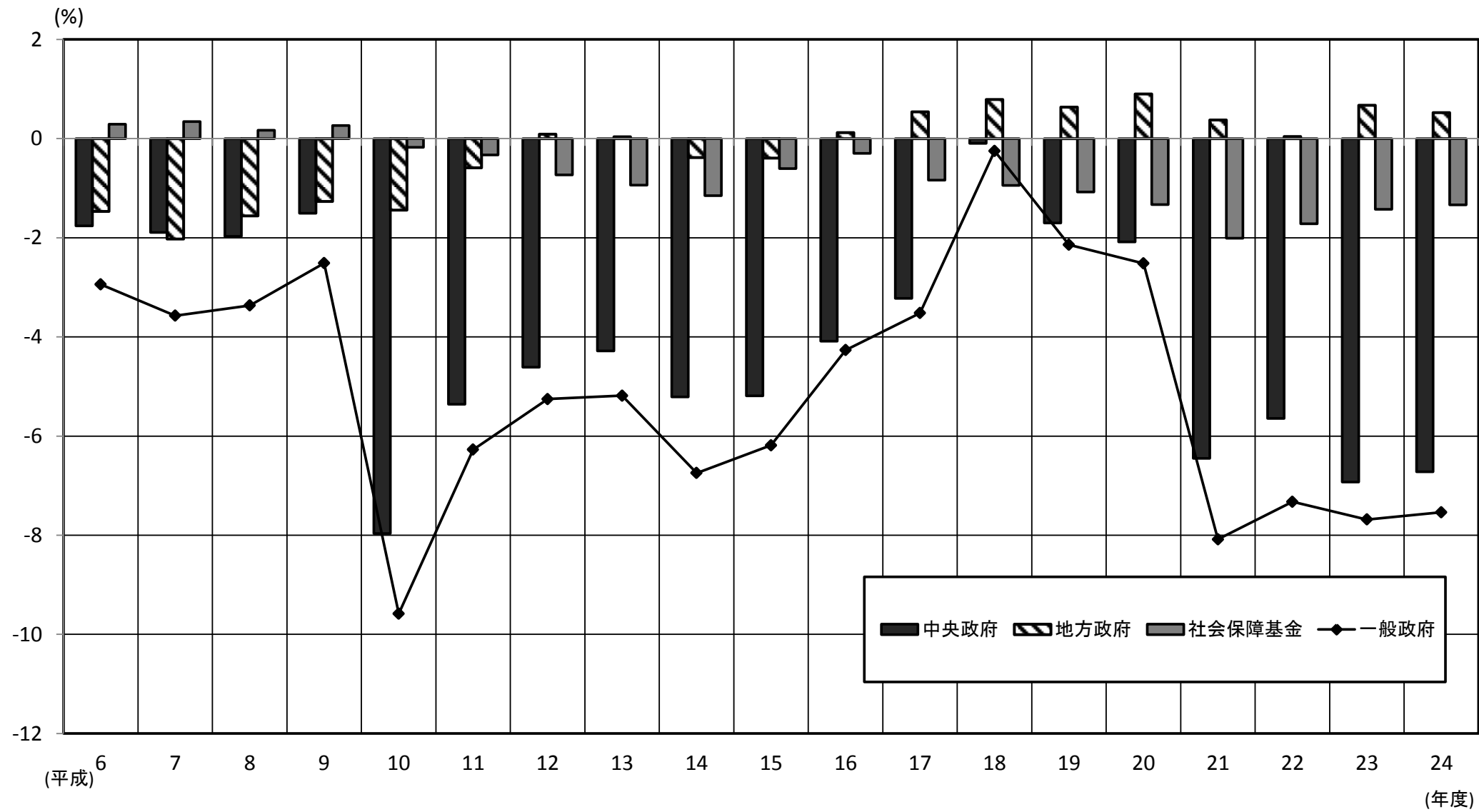
	平成6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
一般政府	-14.6	-18.0	-17.4	-13.1	-49.0	-31.8	-26.8	-26.0	-33.6	-31.0	-21.5	-17.8	-1.3	-11.0	-12.3	-38.3	-35.2	-36.4	-35.6
中央政府	-8.7	-9.5	-10.2	-7.9	-40.7	-27.1	-23.6	-21.5	-26.0	-26.0	-20.6	-16.3	-0.5	-8.7	-10.2	-30.6	-27.1	-32.8	-31.8
地方政府	-7.3	-10.2	-8.0	-6.6	-7.4	-3.0	0.5	0.2	-1.9	-2.0	0.6	2.7	4.0	3.3	4.4	1.8	0.2	3.2	2.5
社会保障基金	1.4	1.7	0.9	1.4	-0.9	-1.7	-3.7	-4.7	-5.7	-3.0	-1.5	-4.2	-4.8	-5.5	-6.5	-9.5	-8.3	-6.8	-6.3

### ii) 対名目GDP比

(単位：%)

	平成6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
一般政府	-2.9	-3.6	-3.4	-2.5	-9.6	-6.3	-5.3	-5.2	-6.7	-6.2	-4.3	-3.5	-0.3	-2.1	-2.5	-8.1	-7.3	-7.7	-7.5
中央政府	-1.8	-1.9	-2.0	-1.5	-8.0	-5.4	-4.6	-4.3	-5.2	-5.2	-4.1	-3.2	-0.1	-1.7	-2.1	-6.5	-5.6	-6.9	-6.7
地方政府	-1.5	-2.0	-1.6	-1.3	-1.4	-0.6	0.1	0.0	-0.4	-0.4	0.1	0.5	0.8	0.6	0.9	0.4	0.0	0.7	0.5
社会保障基金	0.3	0.3	0.2	0.3	-0.2	-0.3	-0.7	-0.9	-1.2	-0.6	-0.3	-0.8	-0.9	-1.1	-1.3	-2.0	-1.7	-1.4	-1.3

図4-2 一般政府の部門別プライマリーバランス(対名目GDP比)



## 5. 一人当たり名目GDP、名目GNI、国民所得

一人当たりの名目GDPは、平成24年度には370.7万円となり、前年度より0.1万円減と2年連続の減少となった。一人当たりの名目GNIは、平成24年度には382.7万円となり、前年度より0.3万円増と2年ぶりに増加した。一人当たりの国民所得（要素費用表示）は、平成24年度には275.4万円となり、前年度より2.1万円増と2年ぶりに増加した。

年 度	一人当たり名目GDP		一人当たり名目GNI		一人当たり国民所得		(参考) 総人口	
	実額 (千円)	前年度比 (%)	実額 (千円)	前年度比 (%)	実額 (千円)	前年度比 (%)	実数 (千人)	前年度比 (%)
平成7-1995	4,021	1.6	4,056	1.7	2,954	0.9	125,498	0.2
8-1996	4,102	2.0	4,153	2.4	3,028	2.5	125,778	0.2
9-1997	4,134	0.8	4,190	0.9	3,031	0.1	126,102	0.3
10-1998	4,041	-2.2	4,095	-2.3	2,922	-3.6	126,421	0.3
11-1999	4,000	-1.0	4,050	-1.1	2,912	-0.3	126,652	0.2
12-2000	4,026	0.6	4,081	0.8	2,957	1.5	126,889	0.2
13-2001	3,944	-2.0	4,012	-1.7	2,883	-2.5	127,210	0.3
14-2002	3,908	-0.9	3,969	-1.1	2,855	-1.0	127,447	0.2
15-2003	3,931	0.6	3,998	0.7	2,883	1.0	127,683	0.2
16-2004	3,935	0.1	4,012	0.4	2,897	0.5	127,754	0.1
17-2005	3,955	0.5	4,058	1.1	2,928	1.1	127,761	0.0
18-2006	3,981	0.7	4,099	1.0	2,957	1.0	127,876	0.1
19-2007	4,008	0.7	4,146	1.1	2,978	0.7	128,002	0.1
20-2008	3,823	-4.6	3,942	-4.9	2,773	-6.9	128,053	0.0
21-2009	3,702	-3.2	3,804	-3.5	2,690	-3.0	128,031	-0.0
22-2010	3,751	1.3	3,854	1.3	2,755	2.4	128,030	-0.0
23-2011	3,708	-1.1	3,824	-0.8	2,733	-0.8	127,742	-0.2
24-2012	3,707	-0.0	3,827	0.1	2,754	0.8	127,496	-0.2

(出所) 総人口：総務省「人口推計月報」月初人口の単純平均。

(注) 一人当たり名目GDP、一人当たり名目GNI、一人当たり国民所得は、それぞれ国内総生産、国民総所得、国民所得の年度値を各月初人口の年度平均で割ったもの。



## 6. GDPの国際比較

### (1) 主要国の名目GDP

我が国の名目GDPは、平成24（2012）暦年には5兆9,359億ドルとなり、世界のGDPに占める比率は8.2%となった。

	平成 6暦年 (1994)	7暦年 (1995)	8暦年 (1996)	9暦年 (1997)	10暦年 (1998)	11暦年 (1999)	12暦年 (2000)	13暦年 (2001)	14暦年 (2002)	15暦年 (2003)	16暦年 (2004)	17暦年 (2005)	18暦年 (2006)	19暦年 (2007)	20暦年 (2008)	21暦年 (2009)	22暦年 (2010)	23暦年 (2011)	24暦年 (2012)
アメリカ (10億ドル) (世界に占める比率、%)	7,308.7 26.8	7,664.0 25.4	8,100.2 26.3	8,608.5 28.0	9,089.1 29.6	9,665.7 30.4	10,289.7 31.3	10,625.3 32.5	10,980.2 32.4	11,512.2 30.2	12,277.0 28.7	13,095.4 28.3	13,857.9 27.6	14,480.3 25.6	14,720.3 23.8	14,417.9 24.6	14,958.3 23.3	15,533.8 21.9	16,244.6 22.4
中国 (10億ドル) (世界に占める比率、%)	559.1 2.0	728.1 2.4	856.5 2.8	952.6 3.1	1,019.4 3.3	1,083.1 3.4	1,198.2 3.6	1,324.3 4.1	1,453.3 4.3	1,640.4 4.3	1,930.9 4.5	2,258.1 4.9	2,714.1 5.4	3,492.9 6.2	4,518.6 7.3	4,991.3 8.5	5,930.8 9.3	7,323.6 10.3	8,224.1 11.4
日本 (10億ドル) (世界に占める比率、%)	4,860.0 17.8	5,348.8 17.7	4,703.3 15.2	4,323.1 14.0	3,936.5 12.8	4,452.5 14.0	4,730.1 14.4	4,160.3 12.7	3,991.0 11.8	4,313.5 11.3	4,659.2 10.9	4,578.1 9.9	4,356.1 8.7	4,361.2 7.7	4,860.8 7.8	5,044.4 8.6	5,510.7 8.6	5,913.3 8.3	5,935.9 8.2
ドイツ (10億ドル) (世界に占める比率、%)	2,148.0 7.9	2,522.7 8.4	2,437.0 7.9	2,157.2 7.0	2,178.2 7.1	2,131.0 6.7	1,886.4 5.7	1,880.9 5.8	2,006.7 5.9	2,423.7 6.4	2,726.3 6.4	2,766.3 6.0	2,902.7 5.8	3,323.8 5.9	3,623.7 5.8	3,298.2 5.6	3,304.4 5.2	3,628.1 5.1	3,426.0 4.7
フランス (10億ドル) (世界に占める比率、%)	1,368.0 5.0	1,572.0 5.2	1,572.9 5.1	1,421.5 4.6	1,468.9 4.8	1,456.4 4.6	1,326.3 4.0	1,338.3 4.1	1,452.1 4.3	1,792.1 4.7	2,055.7 4.8	2,136.6 4.6	2,255.7 4.5	2,582.4 4.6	2,831.8 4.6	2,619.7 4.5	2,565.0 4.0	2,782.2 3.9	2,611.2 3.6
イギリス (10億ドル) (世界に占める比率、%)	1,080.0 4.0	1,180.7 3.9	1,241.9 4.0	1,384.0 4.5	1,477.7 4.8	1,518.3 4.8	1,493.6 4.5	1,485.2 4.5	1,620.8 4.8	1,875.2 4.9	2,220.8 5.2	2,321.4 5.0	2,483.0 4.9	2,857.1 5.1	2,687.8 4.3	2,208.0 3.8	2,295.5 3.6	2,462.5 3.5	2,471.6 3.4
ブラジル (10億ドル) (世界に占める比率、%)	546.2 2.0	769.0 2.5	839.7 2.7	871.2 2.8	843.8 2.8	586.9 1.8	644.7 2.0	553.6 1.7	504.2 1.5	552.5 1.5	663.8 1.5	882.2 1.9	1,088.9 2.2	1,366.9 2.4	1,653.5 2.7	1,620.2 2.8	2,143.0 3.3	2,476.7 3.5	2,252.7 3.1
ロシア (10億ドル) (世界に占める比率、%)	395.1 1.4	395.5 1.3	391.7 1.3	404.9 1.3	271.0 0.9	195.9 0.6	259.7 0.8	306.6 0.9	345.1 1.0	430.3 1.1	591.0 1.4	764.0 1.6	989.9 2.0	1,299.7 2.3	1,660.8 2.7	1,222.6 2.1	1,524.9 2.4	1,899.1 2.7	2,014.8 2.8
イタリア (10億ドル) (世界に占める比率、%)	1,059.1 3.9	1,131.8 3.7	1,266.4 4.1	1,198.7 3.9	1,224.6 4.0	1,208.1 3.8	1,104.0 3.4	1,123.7 3.4	1,225.2 3.6	1,514.4 4.0	1,735.5 4.1	1,786.3 3.9	1,873.0 3.7	2,127.2 3.8	2,307.3 3.7	2,111.1 3.6	2,055.4 3.2	2,197.0 3.1	2,013.4 2.8
インド (10億ドル) (世界に占める比率、%)	333.0 1.2	366.6 1.2	399.8 1.3	423.2 1.4	428.7 1.4	466.9 1.5	476.6 1.4	494.0 1.5	524.0 1.5	618.4 1.6	721.6 1.7	834.2 1.8	949.1 1.9	1,238.7 2.2	1,224.1 2.0	1,365.4 2.3	1,710.9 2.7	1,872.8 2.6	1,841.7 2.5
カナダ (10億ドル) (世界に占める比率、%)	564.5 2.1	590.5 2.0	613.8 2.0	637.5 2.1	616.8 2.0	661.3 2.1	724.9 2.2	715.4 2.2	734.7 2.2	865.9 2.3	992.2 2.3	1,133.8 2.4	1,278.6 2.5	1,424.1 2.5	1,502.7 2.4	1,337.6 2.3	1,577.0 2.5	1,737.8 2.4	1,779.7 2.5
世界全体 (10億ドル)	27,299.1	30,206.4	30,844.0	30,784.7	30,668.3	31,825.1	32,872.3	32,678.4	33,924.7	38,058.7	42,826.8	46,328.5	50,172.5	56,488.1	61,952.4	58,716.0	64,081.9	71,058.5	72,440.4

(資料出所) 日本以外のOECD加盟国（上記のうち日本、ロシア、ブラジル、中国、インド以外の各国）：OECD “Annual National Accounts Database”

日本：経済社会総合研究所推計値

（円の対ドルレートは、東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の四半期別単純平均値を利用。名目GDP（ドルベース）は、四半期推計値（円ベース）を四半期ごとにドル換算して算出。）

中国：中国統計年鑑2013（為替レートはIMF “International Financial Statistics”）

ロシア、ブラジル、インド：世界銀行 “World Development Indicators database”

世界：世界銀行 “World Development Indicators database”

(注) 中国は香港及びマカオを含まない

(参考) 平成23（2011）暦年における、円の対米ドルレートは79.8（円／ドル）（東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の年単純平均値）

平成24（2012）暦年における、円の対米ドルレートは79.8（円／ドル）（同上）

## (2) 主要国の一人当たり名目GDP

我が国の一人当たりの名目GDPは、平成24（2012）暦年には4万6,537ドルとなり、OECD加盟国の中で第10位となった。

	平成 6 暦年 (1994)	7 暦年 (1995)	8 暦年 (1996)	9 暦年 (1997)	10 暦年 (1998)	11 暦年 (1999)	12 暦年 (2000)	13 暦年 (2001)	14 暦年 (2002)	15 暦年 (2003)	16 暦年 (2004)	17 暦年 (2005)	18 暦年 (2006)	19 暦年 (2007)	20 暦年 (2008)	21 暦年 (2009)	22 暦年 (2010)	23 暦年 (2011)	24 暦年 (2012)
アメリカ (ドル) (OECD加盟国中の順位)	27,742 6位	28,748 8位	30,033 7位	31,538 6位	32,913 4位	34,603 5位	36,437 4位	37,252 3位	38,132 4位	39,612 5位	41,864 7位	44,242 7位	46,376 7位	47,996 8位	48,336 12位	46,927 7位	48,287 7位	49,782 9位	51,689 7位
カナダ (ドル) (OECD加盟国中の順位)	19,464 16位	20,152 17位	20,728 18位	21,318 18位	20,454 19位	21,751 18位	23,624 13位	23,065 14位	23,431 17位	27,368 18位	31,065 18位	35,161 16位	39,250 13位	43,246 15位	45,100 14位	39,656 15位	46,212 9位	50,397 7位	51,024 8位
日本 (ドル) (OECD加盟国中の順位)	38,844 3位	42,642 3位	37,413 3位	34,307 4位	31,155 6位	35,173 4位	37,295 3位	32,724 5位	31,326 6位	33,796 9位	36,476 11位	35,835 15位	34,075 18位	34,077 19位	37,962 19位	39,399 16位	43,038 14位	46,259 14位	46,537 10位
ドイツ (ドル) (OECD加盟国中の順位)	26,381 7位	30,892 6位	29,758 8位	26,291 9位	26,554 10位	25,960 11位	22,952 15位	22,843 15位	24,329 15位	29,371 15位	33,046 16位	33,545 18位	35,242 17位	40,405 17位	44,127 16位	40,284 14位	40,418 15位	44,365 15位	41,822 16位
フランス (ドル) (OECD加盟国中の順位)	23,118 12位	26,471 12位	26,395 13位	23,773 14位	24,477 15位	24,146 16位	21,842 17位	21,881 17位	23,571 16位	28,888 16位	32,896 17位	33,936 17位	35,583 16位	40,488 16位	44,155 15位	40,641 13位	39,596 16位	42,728 17位	39,907 17位
イギリス (ドル) (OECD加盟国中の順位)	18,665 17位	20,349 16位	21,352 17位	23,734 15位	25,271 12位	25,872 12位	25,364 10位	25,126 10位	27,324 10位	31,489 12位	37,111 10位	38,538 10位	40,985 10位	46,848 10位	43,777 17位	35,733 18位	36,869 18位	39,252 18位	39,080 18位
イタリア (ドル) (OECD加盟国中の順位)	18,633 18位	19,911 18位	22,272 16位	21,070 19位	21,520 17位	21,227 19位	19,388 20位	19,722 19位	21,436 19位	26,290 19位	29,833 19位	30,479 19位	31,777 19位	35,826 18位	38,563 18位	35,073 19位	33,982 19位	36,180 20位	33,058 20位
ロシア (ドル) (OECD加盟国中の順位)	2,663 —	2,670 —	2,651 —	2,749 —	1,844 —	1,339 —	1,775 —	2,101 —	2,375 —	2,976 —	4,109 —	5,337 —	6,947 —	9,146 —	11,700 —	8,616 —	10,710 —	13,284 —	14,037 —
ブラジル (ドル) (OECD加盟国中の順位)	3,426 —	4,750 —	5,108 —	5,219 —	4,979 —	3,412 —	3,694 —	3,128 —	2,811 —	3,040 —	3,607 —	4,739 —	5,788 —	7,194 —	8,623 —	8,373 —	10,978 —	12,576 —	11,340 —
中国 (ドル) (OECD加盟国中の順位)	469 —	604 —	703 —	774 —	821 —	865 —	949 —	1,041 —	1,135 —	1,273 —	1,490 —	1,732 —	2,070 —	2,650 —	3,411 —	3,749 —	4,434 —	5,449 —	6,089 —
インド (ドル) (OECD加盟国中の順位)	355 —	384 —	411 —	427 —	425 —	455 —	457 —	466 —	487 —	565 —	650 —	740 —	830 —	1,069 —	1,042 —	1,147 —	1,419 —	1,534 —	1,489 —

(資料出所) 日本以外のOECD加盟国（上記のうち日本、ロシア、ブラジル、中国、インド以外の各国）：OECD “Annual National Accounts Database”

日本：経済社会総合研究所推計値

（円の対ドルレートは、東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の四半期別単純平均値を利用。名目GDP（ドルベース）は、四半期推計値（円ベース）を四半期ごとにドル換算して算出。

人口は、総務省「人口推計月報」月初人口の単純平均を利用。）

中国：中国統計年鑑2013（為替レートはIMF “International Financial Statistics”）

ロシア、ブラジル、インド：世界銀行 “World Development Indicators database”

(注) 中国は香港及びマカオを含まない

(参考) 平成23（2011）暦年における、円の対米ドルレートは 79.8（円／ドル）（東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の年単純平均値）

平成24（2012）暦年における、円の対米ドルレートは 79.8（円／ドル）（同上）

図6-1 主要国の一人当たり名目GDPのOECD加盟国中の順位

